

むちゅう

霧中クラブ つうしん

第12号

霧の海とは、
秋から早春にかけての早い時期、深い霧に覆われた
三次市街を見下ろすと、幻想的な霧の海をみることができます。

霧中クラブとは…

三次名物「霧の海」を全国のみなさんに知ってもらおうと霧の海が好きな人たちが集まり2004年3月に発足しました。私達は、三次・霧の海の素晴らしさを知っていただくために、霧の海の予報、霧の海作品展など楽しいイベントやPR活動を行っています。霧中クラブでは、もっともっと仲間を増やして、まちおこしの輪を大きく広げていきたいと思っています。

（霧中クラブ会員より）

霧中クラブの開催の準備をはじめ、霧中クラブで企画立案された内容の実現に向けて、国土交通省と三次市には、サポートをお願いしています。

第12回「霧中クラブ」

概要

平成18年2月19日（日）、みよしまちづくりセンターにおいて、第12回霧中クラブが開催されました。今回の霧中クラブは、右のプログラムに従い、意見交換を行いました。

【第12回霧中クラブプログラム】

- 1.今年度の活動内容の報告（全体編）
- 2.今年度の活動内容の報告（作品展）
- 3.今後の霧中クラブの活動について
- 4.打ち上げ
- 5.あいさつ・閉会

今年度の活動内容の報告（全体編）

今年度は、昨年度からの高谷山登山道周辺案内看板設置などを主たるテーマとして、自主活動（現地調査や陳情書の提出など）を行いながら三次市に対して積極的に働きかけを行ってきました。また、高谷山の清掃活動や霧の海開きなどを通じて、地元組織とも密接に連携し、霧の海の広報活動を展開しました。新聞やテレビ、ラジオでの取材やインタビューの機会にも恵まれ、昨年度以上の盛り上がりとなったことを認識しました。



今年度の活動内容の報告(作品展)

平成17年11月26日(土)、27日(日)、

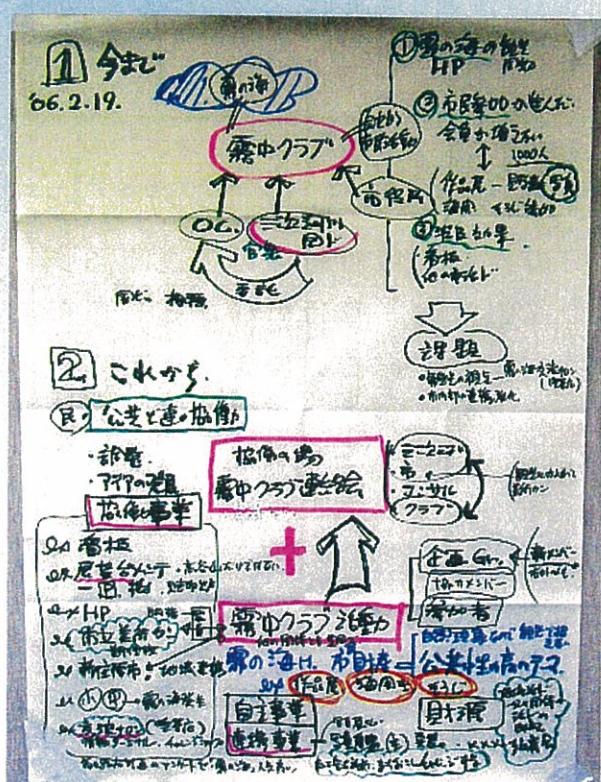
三次ショッピングセンターC C プラザ3階の多目的ホールで第2回霧の海作品展を開催しました。昨年より開催期間が短いものとなりましたが、来場者数は前回を大幅に上回る、2日間で約600名の来場者があり、大盛況となりました。

また、作品展会場で来場者の方へアンケートの協力を願いし、多くの方が『三次霧の海』を認知し、関心が高いことが分かりました。今後の霧中クラブの活動に期待されている方も大勢おられ、『三次霧の海』がますます有名になるよう、今後の取り組みに向けて意識を高めました。



今後のクラブ活動について

これまでの活動経緯を踏まえた上で、今後のクラブ活動について意見交換を行いました。



これからの活動方針として、以下のように大きな柱となる活動を行うため、意見交換し、共通認識を持ちました。

- ①展望台への案内看板充実
- ②高谷山展望台の整備
- ③三次霧の海のPR活動
- ④新たな企画の提案など

これらの活動に対しては、クラブのメンバーだけではなく、他団体や行政などと連携しながら「協働」して進めていく必要があることも同時に認識しました。

そのため、今後のクラブは各方面における連絡や調整のための会議や活動を中心に行っていく方向づけができました。

案内看板について

国道54号栗屋交差点に昨年12月、大きくて立派な案内看板ができていたのをご存知でしたか？三次市内方面から高谷山展望台を目指す方にわかりやすく、『三次霧の海』を初めて観に来た方にも便利な看板です。



今年度の打ち上げ

今回の霧中クラブ会議で今年度の活動は一区切りとなり、簡単な打ち上げを行いました。お茶を飲みながら和やかに歓談しました。



会長あいさつ

富士原会長から会員や関係者に対する感謝と来年度以降の活動に対する決意の発表がありました。第12回霧中クラブは開催時間をかなりオーバーしましたが大いに収穫のある会議となりました。





霧中クラブ参加者 大募集!!

例えばこんな方・・・

- 三次名物・霧の海が大好きなあなた。
- 三次がどこよりも素晴らしいとお思いのあなた。
- 三次をPRして、三次をもっと有名にしたいとお考えのあなた。
- 三次の発展に少しでも貢献したいとお思いのあなた。

みなさんが主人公となって、一緒に楽しく活動しませんか？

霧中クラブでは、皆さんの熱い思いを待っています!!

※詳細については、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

アイデア大募集!!

霧中クラブでは、皆さんからの企画・アイデアを募集しています。

- ・こんなことがしたいけど、どうすればいいの？
- ・自分にはこんなアイデアがある。

という方など、どんなものでも構いません。とにかく一緒にになって何か行動したい方のアイデアを大募集します。

詳しくは、下記の問い合わせ先までご連絡下さい!!



発行元

霧中（むちゅう）クラブ

平成18年 4月28日

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局
三次河川国道事務所 調査設計課 担当 杉村、安部
〒728-0011 三次市十日市西6丁目2番1号
電話 0824(63)4121
FAX 0824(63)0210

三次市自治振興部まちづくり推進室
観光・地域交流グループ 担当 樽岡
〒728-0011 三次市十日市西6丁目10番45号
電話 0824(64)0066

むちゅう

霧中クラブ つうしん

第12号 号外

●平成18年度の活動について、話し合いました！

◆平成18年度の「霧中クラブ」について

概要

平成18年4月2日（日）に、霧中クラブの第一回会合を行って、平成18年度の活動について意見交換を行いました。

協議事項

1)「霧中クラブつうしん」の自主発行など

・「霧中クラブつうしん」を今年度の第13号からクラブ会員が手づくりで作成して、自主発行します。

・6月に第13号発刊

内容は霧中クラブ今年の活動計画等（高谷山清掃の前に発行したい）について、A4版裏表記載程度の紙面を予定しています。

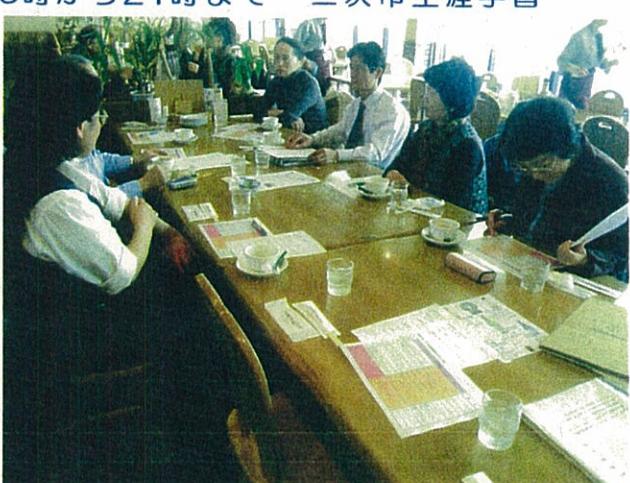
・関連諸団体との提携について（会議・作業・交流・情報交換・その他）地元自治会・関連団体との情報を収集して会議などに参加したりして交流の輪を広げる。そのための情報があれば連絡して下さい。

・今後の会合計画（例会）と連絡網の確認

第2回会合を5月27日（土）19時から21時まで 三次市生涯学習センターで開催します。

議案は「霧中クラブつうしん第13号」記事のこと、高谷山に関わる懸案事項（標識・清掃・塗装等）の報告など。

連絡網は現在のままで伝達します。



2)今後の活動方針確認

- ・「高谷山案内標識設置要望書」の提出

その後のことについては、次回会合までに当局の返答を確認します。

もし設置順位が要るようだったら、展望台入口右左折両側、次が子鹿学園入口付近の順に設置を要望します。

- ・高谷山一斉清掃参加のこと（6月）

粟屋まちづくり協議会と早急に連絡をとり次回会合で報告します。

粟屋スポーツ少年団によるペンキ塗装も含めて対応します。

- ・「霧の海開き」開催のこと

十日市コミュニティーセンター・粟屋まちづくり協議会との連携で参画します。

当クラブとして「ポコ・ア・ポコ」の女性コーラスにゲスト出演を依頼します。

- ・「第三回 霧の海作品展」開催のこと

12月2日(土)3(日)の2日間、三次ショッピングセンターCCプラザホールで開催することに決定しました。

近々市民祭で文化連盟の会合もあるのでPR活動に入ります。

3)その他

お揃いのTシャツにマークを入れて1,500円位なら作ったらよいとの意見ですので次回会合で再協議します。

